

(本件に関する照会先)

日本銀行高松支店 総務課 087-825-1102

2022年8月10日

日本銀行高松支店

香川県金融経済概況

1. 概況

- 香川県内の景気は、一部に供給制約による下押しの影響がみられるものの、全体としては持ち直しつつある。

すなわち、設備投資は持ち直している。個人消費は、一部に感染症再拡大の影響がみられるものの、基調としては持ち直しつつある。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は減少している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに改善に向かいつつある。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、持ち直している。

6月短観における設備投資（全産業）をみると、2022年度は、前年を上回る計画となっている。

個人消費は、一部に感染症再拡大の影響がみられるものの、基調としては持ち直しつつある。

大型小売店の売上は、一部に感染症再拡大の影響がみられるものの、基調としては持ち直しつつある。

乗用車販売は、横ばい圏内の動きとなっている。

家電販売は、底堅く推移している。

住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

公共投資は、減少している。

- 企業の生産は、横ばい圏内の動きとなっている。

化学は、振れを伴いつつも、高めの水準で推移している。金属製品、窯業・土石は、持ち直している。輸送機械、非鉄金属、食料品は、横ばい圏内の動きとなっている。電気機械、汎用・生産用機械は、弱含んでいる。

- 雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに改善に向かいつつある。
- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、1%台後半のプラスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出（6月）は、前月に比べ前年比プラス幅が拡大した。
貸出約定平均金利（6月）は、前月比上昇した。
- 預金（6月）は、前月に比べ前年比プラス幅が拡大した。
- 倒産および信用保証協会の代位弁済は、低水準となっている。

以 上